



銀盤にきたる新風いま氷都に

氷都新時代！八戸国体

第75回大会 TEAM FUKUOKA NEWS



福岡県選手団サポートニュース R2.2.2 (日) Vol.5

ショートトラック少年男子 500m

井上選手見事優勝！！

2月2日(日)三沢アイスアリーナで行われたショートトラック競技。TEAM FUKUOKAから多数の入賞者が誕生した。少年男子500mに井上幹皓選手(沖学園高校)が出場。井上選手は前日に行われた少年男子1000mでA決勝まで駒を進めたが、失格となり涙を飲んだが、500mでは圧巻のレース運びで見事優勝を勝ち取った。「500と1000の2冠を狙っていたから悔しい。」とコメント。しかし、1000mでの失敗を一日で切り替え、500mで優勝を果たした結果は見事である。是非とも今年の悔しさをバネに、来年の国体において八戸でできなかった目標である「2冠」を達成してもらいたい。



井上幹皓選手(中央)

入賞者多数！ショートトラックチーム活躍！！

TEAM FUKUOKA ショートトラック選手団が2日目も大活躍した。成年男子500mにて田平修大選手(神奈川大学)が5位入賞。また、成年男子5000mリレー(井上瑠汰、田平修大、平井瑠哉、張旭、一ノ瀬雅文)が素晴らしいレースをみせ、見事3位入賞。さらに、成年女子3000mリレー(古賀あや、弥中美由、高島はるか、大角早代、坂井花菜)が8位入賞を果たしている。



田平修大選手

スケート・アイスホッケー競技会表彰式

スケート競技 男女総合成績6位入賞！！

2日(日)YSアリーナ八戸にて第75回国民体育大会スケート競技会・アイスホッケー競技会の表彰式が行われ、5日間の戦いに幕を下ろした。今回の冬季国体(スケート・アイスホッケー)では、フィギュアスケートが優勝を含む3種別で入賞。ショートトラックでも優勝を含む5種別で入賞。さらにアイスホッケーでは少年男子が8位入賞を果たしている。中でもスケート競技陣の活躍がひと際目立ち、男女総合成績(天皇杯)6位入賞という快挙を成し遂げ、福岡県スケート連盟の地道な選手強化が実を結んだことを印象づけた。さらに、2月16日(日)からは第75回国民体育大会冬季大会のスキー競技会が富山県南砺市で開催される。TEAM FUKUOKAの戦いはまだ始まったばかりである。頑張れ！！福岡！！



成年男子5000mリレーチーム



福留総監督



成年女子3000mリレーチーム